

9月 2026年・令和8年

掲示板

◎ **災害時安否確認訓練** 荏田南四丁目自治会

◎ **横浜市 総合防災訓練** 九都県市・内閣府政策統括官(防災担当)

◎ **えだわんだより** 荏田東第一小学校

防災
お知らせ第
5
回

災害時安否確認訓練

9月27日(日) 午前9時～11時

★雨天決行 ★今回は午前中の発災を想定し、上記時間で訓練を実施します。

これに伴う災害ボランティアの打合せ会を**9月19日(土) 10:00～**に行います。

災害ボランティアの皆さまは赤い紐のボランティア・ネームカードを掛けて、自治会館にお集まりください。

みんなで
災害を
乗り越える

訓練目的 内容

「黄色いタオル」による安否確認の訓練

各世帯に配布している「黄色いタオル」の活用により円滑な安否確認が出来るように実地訓練します。

対象 全自治会員世帯**想定** 午前9時に「震度5強」の地震が発生し、電話・Eメール使用不能という想定

会員の皆さまに実施して頂きたいこと

「午前9時から11時までの2時間」安否確認が円滑に行えるように、
わが家は大丈夫の目印として「黄色いタオル」を
家の外から目立つ場所(門扉、玄関扉、植栽など)に表出してください。

自治会側で実施すること

自治会では現在53名の方が「災害ボランティア」に登録されています。
当日は「災害ボランティア」が手分けし、全世帯の「黄色いタオル」を確認して回ります。
同時に「そなえカード」に登録している方のご自宅を訪問確認して回ります。

「各家庭での備え(自助)」のお願い

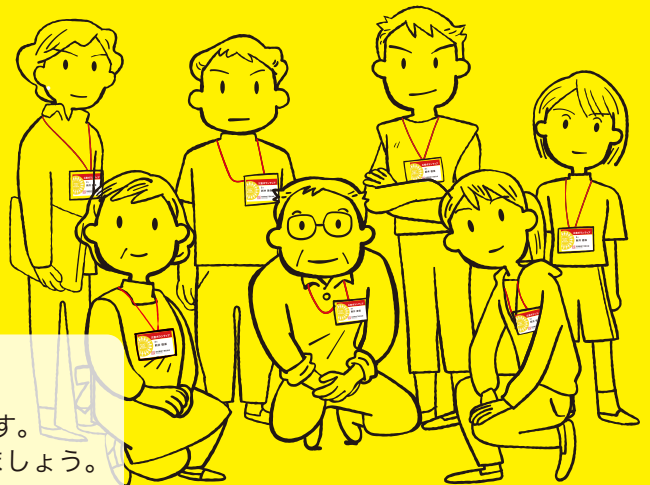
大地震発生時には夫々ご自宅での「在宅避難」が原則となります。
防災月間を機会に、各々ご家庭で「防災への備え」を見直しましょう。

横浜市 わが家の対策

Q 検索

東京 備蓄ナビ

Q 検索



自治会へのお問合せ・ご相談窓口

◎メール スマホ・パソコンから
em4jitikai@gmail.com

★自治会専用メールアドレス

▲自治会ホームページ内のお問合せフォーム

◎電話 固定・スマホから

070-8945-3590 勝山自治会長直通

★自治会専用電話番号

えだわんだより

9月号

令和8年8月31日発行

共に伸び 共に輝け 感謝・感動 しなやかえだわん

- ㊦ 笑顔で あいさつ
㊦ だれもが 安心

- ㊦ 一人一人 みんなちがって みんないい
㊦ がんばろう 最後まで
㊦ 信じ合おう 友達



えだわんではこれまで、「誰もが安心」を学校づくりの土台に、一人ひとりの違いやよさを大切に、自分らしく学べる教育を進めてきました。これからも、その思いは変わりません。安心できるから挑戦できる。自分らしく学べるから人の違いも大切にできる。そして、人とつながり、ともに未来を創っていく。

「誰もが」を真ん中に、これまでの歩みをさらに深めていきます。
これからのえだわんの教育にも、ぜひご理解とお力添えをお願いいたします。



誰もがを前に えだわんの教育のこれから

—「同じ場所で、同じように」から、「それぞれの学び方で、ともに学ぶ」へ—

「誰もが安心」から、すべての学びが始まる

安心できるから、やってみようと思える。分からないときに「助けて」と言える。
自分の考えを表現できる。友達の違いも大切にできる。
これが、しなやか えだわんの教育の土台です。



安心



自分らしさ



挑戦



つながり



成長・未来

えだわんの教育の特徴

日常の教室での学びを大切にしながら、必要に応じてしなやかルームや校内通級などを活用できる環境を整え、支援を日常の学びと切り離さず、つないでいます。

① 安心できる学校文化

「誰もが安心」から始まる



- ・人権尊重を基盤に、すべての児童が安心して過ごせる学校に。
- ・互いの違いを認め合い、支え合う関係を大切にします。

② 一人ひとりを大切に
する教育

自分らしく学べる



- ・しなやかルーム、校内通級、個別支援など、多様な学び方・育ち方を認めます。
- ・必要に応じて学びの場や方法を選ぶことができます。

③ 質の高い
探究的な学び

自分で考え、選び、挑戦する



- ・自分で考え、選び、振り返り、自己調整しながら学びます。
- ・探究のサイクルをくり返し、自分の可能性を広げます。

④ 人とつながり、
社会とつながる学び

ともに学び、ともに生きる



- ・友達、家庭、地域など、多様な人とつながりながら学びます。
- ・支え合い、協働する経験を通して、共に未来をつくる力を育てます。

⑤ 学び続ける
教職員

子どもの学びを支える力



- ・教職員も学び合い、支え合い、成長し続けます。
- ・チームとして子ども一人ひとりの成長を支えます。

次期学習指導要領の方向性につながる

「2階建て」の
学びのイメージ

2階

個々のニーズに応じた、
より柔軟な学び
(通級、特別な支援、安心できる場など)

1階

学校として編成する、みんなの教育課程
(すべての子どもが共に学ぶことを基本に)

必要に応じて学びの場や方法を活用しながら、日常の学びを切り離さず、行き来しながら学ぶことを大切にします。

「1階の子」「2階の子」に分けるのではなく、
みんながつながるための仕組みです。

共生社会の担い手は、子どもたち

違いをなくすのではなく、違うまま、ともに生きる。
必要なときには支え、支えられる。
一人ひとりのよさを生かしながら、
みんなでよりよい社会をつくる。
その担い手は、まさに今、えだわんで
学んでいる子どもたちです。



えだわんの教育の
これから

誰もが安心できる



誰もが
自分らしく
学べる



誰もが
自分で考え、選び、
挑戦できる



誰もが
違いを認めながら、
人とつながる



誰もが
社会の担い手として、
ともに未来を創る



「しなやか えだわんの教育」は、変わるのではない。深まっていく。

これまで大切にしてきたことを、すべての子どもの日常の学びへ。

「誰もが学べる学校」から、「誰もがともに未来を創る学校」へ。



一手先の備えが、
命を守る。



令和8年度 横浜市 総合防災訓練

10/4 日 荏田南中学校 (都筑区荏田南2-5-1)
9:00~12:00

主催 埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・横浜市・川崎市・千葉市・さいたま市・相模原市 後援 内閣府政策統括官(防災担当)



災害時その「買い置き」が
あなたを救う



防災の日・
防災週間



九都県市合同防災訓練ホームページ
<http://www.9tokenshi-bousai.jp/kunren/>

